

令和4年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

<調査研究報告書タイトル>

人口減少地域等における児童家庭支援センターを活用した地域家庭支援のあり方に関する調査研究 事業報告書

<実施主体名>

一般社団法人共生社会推進プラットフォーム

1. 事業目的

本調査研究は、児童相談所の専門的支援や市町村による手厚い支援が届きにくい人口減少地域・小規模自治体等において、児童家庭支援センターがどのような役割を地域で担っているか、市町村や都道府県とどのように連携しているか、在宅支援等を提供するにあたって児童家庭支援センターがいかに活用されているか等について調査することで、今後の施策についての提言をまとめるとともに、好事例集を作成することで、未だ児童家庭支援センターの活用が進んでいない地域への活用の促進、在宅支援措置の取組み強化等を図ることを目的とする。

2. 事業概要

(1) 検討委員会

有識者、自治体関係者、児童家庭支援センター関係者等の専門的な知見を有する者から構成される検討委員会を設置した。

(2) アンケート調査

全国の児童家庭支援センターを対象に、人口規模等も踏まえた地域における在宅支援に関するニーズや現況を把握するとともに、ヒアリング調査先選定のための事前調査の位置づけとしてアンケート調査を行った。

(3) ヒアリング調査及び事例集の作成

人口減少地域等において、関係機関とうまく連携して在宅支援等を提供していたり、特色ある活動をしている児童家庭支援センター等の事例集を作成するため、児童家庭支援センター等（17箇所）へのヒアリング調査を実施し、好事例集を作成した。

(4) 周知・広報

全国規模の社会的養護に関するフォーラム（FLECフォーラム）で発表を行うとともに、冊子やHPを活用して事例集の周知・広報を行った。

3. 事業実施結果及び効果

・今後の児童家庭支援センターの活用方策や、市町村・県等との連携の在り方についての提言をまとめた。

・ヒアリング調査の結果を好事例集の形でまとめ、冊子やHPで広範に周知するとともに、全国規模のフォーラムでも発表することで、未だ児童家庭支援センターの活用が進んでいない地域における児童家庭支援センターの活用に寄与した。なお、事業を通じて作成した事例集やHPは、全国児童家庭支援センター協議会等を通じて今後さらなる周知・広報に活かされる予定である。

・各地の児童家庭支援センターの人材育成に寄与した。